会　報

一般社団法人　日本病理学会
〒113-0034
東京都文京区湯島 1-2-5
聖堂前ビル 7 階
TEL：03-6206-9070
FAX：03-6206-9077
E-mail：jsp-admin@umin.ac.jp
http://pathology.or.jp

一般社団法人日本病理学会　第 373 号　平成 31 年（2019 年）4 月／令和元年（2019 年）5 月合併号

1.　分子病理専門医制度について

日本病理学会ではこれまで分子病理専門医認定制度に関して検討を行ってまいりましたが，先日の第 108 回日本病理学会社員総会にて本制度が承認されましたのでご案内申し上げます。

【目的】

ゲノム医療実現のための分子病理学の重要性にかんがみ，日本病理学会分子病理専門医の認定制度を設ける。この制度は，ゲノム医療において求められる技術や知識を身につけ，エキスパートパネル等で卓越した知識のもと助言等が可能な能力の優れた専門の分子病理医を認定することにより，わが国の医療の一層の充実と発展に寄与し，併せて分子病理学の進歩発達に資することを目的とする。

【背景】

ゲノム医療の開始にあたり，現在，「がんゲノム医療中核拠点病院（以下：中核拠点病院）」や「がんゲノム医療連携病院（以下：連携病院）」において，遺伝子パネル検査が実施され，その結果に基づいて中核拠点病院にてエキスパートパネルが開催されている。さらに 2019 年度中には全国に約 30 カ所の「がんゲノム医療拠点病院（以下：拠点病院）」が新設され，拠点病院でもエキスパートパネルが開催される予定となっている。

遺伝子パネル検査には病理組織検体（FFPE）が主として用いられるため，病理専門医による検体のクオリティーマネージメントや腫瘍細胞比率の判定等が最も重要な要素となる。さらにエキスパートパネルでは，特に病理診断と関連した分子病理学的な判断が求められることから，この双方を兼ね備えた専門性の高い知識を有する医師の育成及び認定が必要である。

日本病理学会では，卓越した知識および技術を有する分子病理専門医を 87 名認定（暫定）し，現在，がんゲノム医療中核拠点病院におけるエキスパートパネル等で活躍中である。

【認定委員会】

日本病理学会病理専門医制度運営委員会

【認定対象者】

日本病理学会認定　病理専門医
（日本専門医機構認定も含む）

試験要綱等は HP に掲載をしておりますのでご確認ください。

http://pathology.or.jp/senmoni/bunshibyouri.html

2.　第 108 回総会（東京）終了

令和元年 5 月 9 日（木）～ 11 日（土）まで，慶應大学坂元亨宇会長のもと東京国際フォーラムにて開催された第 108 回総会は盛会のうちに終了いたしました。

3.　平成 30 年度事業報告及び決算について

令和元年 5 月 10 日開催の令和元年度定時社員総会（第 108 回東京総会）において，標記の件が以下の通り承認されました。

（1）　平成 30 年度事業報告
（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

I.　学術集会，研究会等の開催
1.　学術集会の開催
（1）　第 107 回日本病理学会総会
（於　札幌・笠原正典会長）
（2）第 64 回日本病理学会秋期特別総会
（於　呉・谷山清己会長）
2.　研究会，講習会等の開催
（1）　第 15 回日本病理学会カンファレンス
（2）　細胞診講習会
（3）　病理診断講習会・分子病理診断講習会・剖検講習会
（4）　ゲノム病理標準化講習会
（5）　第 12 回診断病理サマーフェスト
（6）　各支部における学術・研究集会，「夏の学校」等
3.　市民公開講座・シンポジウムの開催

II.　学会誌，学術図書等の発行
1.「日本病理学会会誌」の発行（第 107 巻第 1 ～ 2 号）
2.「Pathology International」の発行（Vol. 68　4～12，Vol. 69　1～3）
3.「診断病理」の発行（第 35 巻第 2～4 号，第 36 巻第 1 号）
4.「日本病理学会会報」の発行（第 363～372 号）
5.「お知らせ」（第 32 号～35 号）の発行
6.「病理専門医部会報」の発行（平成 30 年第 2～4 号，平成 31 年第 1 号）

III. 研究および調査並びに知識の普及

1. 「日本病理剖検輯報」の発行　第59輯（平成28年症例）
2. 剖検輯報編集方法の充実
3. 剖検記録データベースの更新
4. 病理学卒前教育の充実
5. インターネットホームページの充実
6. 政府等委託・助成事業の実施
   (1) 国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）委託研究事業
   「病理診断支援のための人工知能（病理診断支援AI）開発と統合的『AI医療画像知』の創出」
   (2) 平成30年度感染症予防事業費等国庫負担（補助）金事業
   「希少がん診断のための病理医育成事業」

IV. 研究の奨励および研究業績の表彰

1. 日本病理学賞（宿題報告）の授与
2. 病理診断学賞（病理診断特別講演）の授与
3. 学術研究賞（A演説）の授与
4. 症例研究賞（B演説）の授与
5. 学術奨励賞の授与
6. 100周年記念病理学研究新人賞の授与

V. 病理診断関連活動及び病理専門医等の資格認定

1. 病理専門医・口腔病理専門医の認定・試験の実施及び資格の更新
2. 病理専門医の広報
3. 病理専門医研修施設の認定および資格の更新
4. 病理専門研修プログラムの運用指導
5. 暫定分子病理専門医の認定
6. 病理解剖研修の充実
7. 生涯教育の充実
8. 病理診断コンサルテーションシステムの充実
9. 病理精度管理体制の充実
10. 各種ガイドライン等の作成
   (「病理診断報告書 患者伝達確認のためのマニュアル」他)
11. 医療における病理診断の推進

VI. 学術団体との協力，連絡

1. 学術団体等との会議共催および後援（国内）の実施
2. 腫瘍取扱い規約等の改訂
3. 海外病理学会との交流

VII. その他目的を達成するために必要な事業

1. 会員システムの充実
2. 医師賠償責任保険加入取扱いの実施

(2) 平成30年度決算報告書

1) 貸借対照表

2019年3月31日現在

（単位：円）

科　目	当年度	前年度	増減額
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	170,117,004	178,527,685	△ 8,410,681
現金	1,528,799	930,182	598,617
普通預金	118,951,989	123,909,827	△ 4,957,838
定期預金	0	113,269	
郵便振替	17,752,808	21,839,862	
支部現金預金	31,883,408	31,734,545	148,863
未収金	209,443	0	209,443
前払金	7,227,176	8,405,972	△ 1,178,796
立替金	0	0	0
仮払金	0	0	0
流動資産合計	**177,553,623**	**186,933,657**	**△ 9,380,034**
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	**30,000,000**	**30,000,000**	**0**
(2) 特定資産			
学術医療振興基金引当預金	98,436,106	98,435,816	290
国際交流基金引当預金	20,157,540	20,157,802	△ 262
100周年記念事業引当資産	3,890,973	5,212,750	△ 1,321,777
退職給付引当預金	0	13,720,000	△ 13,720,000
特定資産合計	**122,484,619**	**137,526,368**	**△ 15,041,749**
(3) その他固定資産			
器具工具備品	12,716,974	0	12,716,974

ソフトウエア	22,613,503	36,263,868	△ 13,650,365
保証金	1,578,780	1,578,780	0
長期貸付金	1,000,000	1,000,000	0
その他固定資産合計	**37,909,257**	**38,842,648**	**△ 933,391**
固定資産合計	**190,393,876**	**206,369,016**	**△ 15,975,140**
資産合計	**367,947,499**	**393,302,673**	**△ 25,355,174**
II　負債の部			
1.　流動負債			
未払金	28,400,817	51,407,250	△ 23,006,433
前受金	6,932,000	3,950,000	2,982,000
預り金	1,505,227	457,265	1,047,962
仮受金	0	0	0
未払消費税等	70,000	2,279,000	△ 2,209,000
未払消費税等	0	501,700	△ 501,700
流動負債合計	**36,908,044**	**58,595,215**	**△ 21,687,171**
2.　固定負債			
退職給付引当金	11,517,600	13,720,000	△ 2,202,400
固定負債合計	**11,517,600**	**13,720,000**	**△ 2,202,400**
負債合計	**48,425,644**	**72,315,215**	**△ 23,889,571**
III　正味財産の部			
1.　指定正味財産			
指定正味財産合計	**0**	**0**	**0**
（うち基本財産への充当額）	（　　0）	（　　0）	（　　0）
（うち特定資産への充当額）	（　　0）	（　　0）	（　　0）
2.　一般正味財産	319,521,855	320,987,458	△ 1,465,603
（うち基本財産への充当額）	（30,000,000）	（30,000,000）	（　　0）
（うち特定資産への充当額）	（122,484,619）	（123,806,368）	（1,321,749）
正味財産合計	**319,521,855**	**320,987,458**	**△ 1,465,603**
負債及び正味財産合計	**367,947,499**	**393,302,673**	**△ 25,355,174**

2）　正味財産増減計算書

平成 30 年 4 月 1 日から 平成 31 年 3 月 31 日まで

（単位：円）

科　目	当年度	前年度	増減
I　一般正味財産増減の部			
1.　経常増減の部			
(1)　経常収益			
基本財産運用益	150	302	△ 152
基本財産受取利息	150	302	△ 152
特定資産運用益	2,660	1,181	1,479
特定資産受取利息	2,660	1,181	1,479
受取会費	69,132,776	67,820,000	1,312,776
学術評議員会費	17,732,080	18,018,000	△ 285,920
一般会員年会費	32,721,920	31,092,000	1,629,920
賛助会員受取会費	0	200,000	△ 200,000
終身会員費	3,600,000	3,300,000	300,000
病理専門部会費	15,072,000	15,210,000	△ 138,000
海外会員年会費	6,776	0	6,776
事業収益	149,387,488	199,459,803	△ 50,072,315
学術集会収益	88,117,197	139,226,387	△ 51,109,190
広告料収益	274,000	855,000	△ 581,000
輯報刊行物収益	10,350,000	10,412,910	△ 62,910
専門医制度収益	28,260,000	24,508,000	3,752,000
病理専門医部会収益	4,609,732	3,939,216	670,516
講習会等収益	6,683,240	6,852,945	△ 169,705
支部集会等収益	5,377,000	10,567,932	△ 5,190,932
賠償保険事務収益	3,151,319	3,097,413	53,906
ゲノム講習会収益	2,565,000	0	2,565,000

受取委託収益	**257,742,562**	**672,366,500**	**△ 414,623,938**
受取委託収益	257,742,562	672,366,500	△ 414,623,938
受取補助金等	**78,358,133**	**0**	**78,358,133**
受取寄付金	**10,005,393**	**700,000**	**9,305,393**
受取寄付金	10,005,393	700,000	9,305,393
雑収益	**22,125,019**	**17,638,968**	**4,486,051**
受取利息	1,752	3,744	△ 1,992
雑収益	6,229,607	5,828,420	401,187
科学技術振興事業団	0	60,926	△ 60,926
PI ロイヤリティ	6,832,437	7,171,794	△ 339,357
著作権使用料	684,470	4,574,084	△ 3,889,614
編集協力費収入	3,560,073	0	3,560,073
日病会誌	827,160	0	827,160
転載料	3,989,520	0	3,989,520
経常収益計	**586,754,181**	**957,986,754**	**△ 371,232,573**
(2) 経常費用			0
事業費	**559,202,380**	**934,112,921**	**△ 374,910,541**
給与手当	19,339,464	16,471,449	2,868,015
臨時雇賃金	176,800	1,198,283	△ 1,021,483
福利厚生費	29,337	2,578,558	△ 2,549,221
会議費	1,414,567	3,270,300	△ 1,855,733
旅費交通費	16,039,535	17,109,984	△ 1,070,449
通信運搬費	46,871,972	28,943,785	17,928,187
消耗什器備品費	15,636,250	54,330,527	△ 38,694,277
消耗品費	14,621,942	45,597,462	△ 30,975,520
減価償却費	0	4,605,492	△ 4,605,492
修繕費	57,116	262,016	△ 204,900
印刷製本費	37,234,586	35,459,927	1,774,659
光熱水料費	476,112	481,262	△ 5,150
賃借料	20,850,039	123,898,389	△ 103,048,350
諸謝金	17,986,008	19,200,956	△ 1,214,948
租税公課	13,150	551,200	△ 538,050
支払負担金	80,000	1,726,900	△ 1,646,900
支払助成金	3,149,781	0	3,149,781
支払寄付金	2,500,000	20,430,000	△ 17,930,000
委託費	232,832,329	544,568,222	△ 311,735,893
雑費	8,372,909	13,428,209	△ 5,055,300
支払手数料	4,348,874	0	4,348,874
学術集会会場費	29,811,254	0	29,811,254
学術集会設営費	22,265,263	0	22,265,263
学術集会人件費	22,955,767	0	22,955,767
学術集会業務委託費	9,224,515	0	9,224,515
学術集会広告費	4,119,120	0	4,119,120
学術集会印刷費	10,422,908	0	10,422,908
学術集会会議費	14,377,756	0	14,377,756
学術集会諸費用	3,995,026	0	3,995,026
管理費	**29,018,904**	**2,204,826**	**26,814,078**
給料手当	0	876,045	△ 876,045
臨時雇賃金	274,632	0	274,632
福利厚生費	2,846,725	138,541	2,708,184
会議費	864,669	0	864,669
旅費交通費	387,791	37,988	349,803
通信運搬費	416,353	190,153	226,200
消耗什器備品費	0	12,211	△ 12,211
消耗品費	363,841	214,327	149,514
修繕費	324,000	5,824	318,176
印刷製本費	2,536,800	80,231	2,456,569
光熱水料費	0	31,229	△ 31,229
賃借料	0	159,785	△ 159,785

諸謝金	190,000	426,258	△ 236,258
租税公課	192,430	0	192,430
支払負担金	1,362,000	0	1,362,000
支払助成金	200,000	0	200,000
委託費	1,019,081	0	1,019,081
雑費	1,028,001	32,234	995,767
減価償却費	16,028,891	0	16,028,891
支払手数料	983,690	0	983,690
経常費用計	**588,221,284**	**936,317,747**	**△ 348,096,463**
評価損益等調整前当期経常増減額	**△ 1,467,103**	**21,669,007**	**△ 23,136,110**
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,467,103	21,669,007	△ 23,136,110
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
経常外収益計			0
(2) 経常外費用			0
経常外費用計			0
当期経常外増減額			0
一般事業振替	△ 108,001,838	0	△ 108,001,838
支部会計振替	△ 8,189,000	0	△ 8,189,000
委託事業振替	99,569,901	0	99,569,901
収益事業振替	16,622,437	0	16,622,437
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,465,603	21,669,007	△ 23,134,610
法人税，住民税及び事業税	0	2,279,786	△ 2,279,786
当期一般正味財産増減額	△ 1,465,603	19,389,221	△ 20,854,824
一般正味財産期首残高	320,987,458	302,298,237	18,689,221
一般正味財産期末残高	319,521,855	321,687,458	△ 2,165,603
II 指定正味財産増減の部			**0**
一般正味財産への振替額	0	△ 700,000	700,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	**319,521,855**	**320,987,458**	**△ 1,465,603**

3) 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

① 工具器具備品

定率法によっている。

② ソフトウエア

定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金…従業員の退職給付に備えるため，当期末における要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は，次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
学術医療振興基金引当預金	98,435,816	830	540	98,436,106
国際交流基金引当預金	20,157,802	170	432	20,157,540
100 周年記念事業引当預金	5,212,750	25,411	1,347,188	3,890,973

退職給付引当預金	13,720,000	114,426	13,834,426	0
合　　計	167,526,368	140,837	15,182,586	152,484,619

3.　基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は，次のとおりである。

（単位：円）

科　目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対応する額
基本財産				
普通預金	30,000,000	0	30,000,000	0
特定資産				
学術医療振興基金引当預金	98,436,106	0	98,436,106	0
国際交流基金引当預金	20,157,540	0	20,157,540	0
100 周年記念事業引当預金	3,890,973	0	3,890,973	0
退職給付引当預金	0	0	0	0
合　　計	152,484,619	0	152,484,619	0

4.　固定資産の取得価額，減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額，減価償却累計額及び当期末残高は，次のとおりである。

（単位：円）

科　目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具工具備品	15,095,500	2,378,526	12,716,974
ソフトウエア	40,869,360	18,255,857	22,613,503
合　　計	55,964,860	20,634,383	35,330,477

5.　補助金等の内訳並びに交付者，当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者，当期の増減額及び残高は，次のとおりである。

（単位：円）

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
希少がん病理診断支援補助金	厚生労働省	0	76,354,000	0	76,354,000	一般正味財産
100 周年記念事業支部補助金		0	2,004,133	0	2,004,133	一般正味財産
寄附金						
第 107 回春期総会寄附金	日本製薬団体連合会	0	5,000,000	0	5,000,000	一般正味財産
第 107 回春期総会寄附金	その他民間財団等	0	1,264,793	0	1,264,793	一般正味財産
第 64 回秋期総会寄附金	呉地域観光連絡協議会	0	500,000	0	500,000	一般正味財産
第 64 回秋期総会寄附金	その他民間財団等	0	380,600	0	380,600	一般正味財産
第 15 回夏の学校北海道支部寄附金	その他民間財団等	0	1,860,000	0	1,860,000	一般正味財産
第 15 回カンファレンス寄附金	松浪硝子工業（株）	0	1,000,000	0	1,000,000	一般正味財産

6.　指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は，次のとおりである。

内　容	金額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	0
合　　計	0

附属明細書

1.　基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産については，財務諸表に対する注記 2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高に記載しているため，記載を省略する。

2. 引当金の明細

（単位：円）

科　目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	13,720,000	0	0	2,202,400	11,517,600

4） 財産目録

2019 年 3 月 31 日現在

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
（流動資産）	現金預金			
	現金	手元保管	運転資金として	1,528,799
	普通預金			118,951,989
		みずほ銀行本郷支店	運転資金として（一般用）	67,636,693
		みずほ銀行本郷支店	運転資金として（専門医用）	4,124,597
		みずほ銀行本郷支店	運転資金として（専門医部会用）	8,075,086
		みずほ銀行本郷支店	運転資金として（剖検用）	7,570,496
		みずほ銀行本郷支店	運転資金として（保険用）	3,483,659
		みずほ銀行本郷支店	運転資金として（研究費用）	13,007,715
		みずほ銀行本郷支店	運転資金として（口腔病理用）	929,218
		みずほ銀行本郷支店	運転資金として（退職引当用）	13,947,695
		三菱 UFJ 銀行本郷支店	運転資金として（基本財産運用用）	176,830
	振替口座			17,752,808
		ゆうちょ銀行	運転資金として	17,752,808
	支部現金預金			31,883,408
		各支部現金預金	運転資金として	31,883,408
	未収金			209,443
	前払金			7,227,176
		聖堂前ビル事務所賃借料		405,972
		第 15 回日本病理学会カンファレンス補助金		5,000,000
		第 3 回ゲノム講習会用書籍		1,821,204
流動資産合計				177,553,623
（固定資産）				
基本財産				
	普通預金	普通預金三菱 UFJ 銀行本郷支店		30,000,000
特定資産				
	学術医療振興基金引当預金	普通預金三菱 UFJ 銀行春日町支店		98,436,106
	国際交流基金引当預金	普通預金りそな銀行本郷支店		20,157,540
	100 周年記念事業引当預金	普通預金みずほ銀行本郷支店		3,890,973
その他固定資産				
	器具工具備品	サーバー等	希少がん用	12,716,974
	ソフトウエア	データシステム等	政府委託事業用	22,613,503
	保証金	聖堂前ビル		1,578,780
	長期貸付金	日本専門医機構		1,000,000
固定資産合計				190,393,876
資産合計				367,947,499
（流動負債）				
	未払金	AMEDJP-AID 2018 備品等		28,400,817
	前受金			6,932,000
		平成 31 年度終身会費		4,400,000
		第 3 回ゲノム講習会		2,146,000
		平成 31 年度一般会費		386,000
	預り金			1,505,227
		源泉所得税		1,321,347
		住民税		61,700
		社会保険料		122,180
	未払法人税等	法人住民税均等割		70,000
流動負債合計				36,908,044

（固定負債）	退職給付引当金			11,517,600
流動負債合計				11,517,600
負債合計				48,425,644
正味財産				319,521,855

4.　名誉会員の推戴について

同定時社員総会において，以下の 6 名が令和元年度新名誉会員に推戴されました（敬称略・ABC 順）。

林　良夫　真鍋　俊明　本山　悌一　坂本　穆彦
居石　克夫　恒吉　正澄

5.　功労会員の推戴について

同定時社員総会において，以下の 42 名が令和元年度新功労会員に推戴されました（敬称略・ABC 順）。

臺丸　裕　江石　義信　深山　正久　深澤雄一郎
後藤　正道　蓮井　和久　林　一彦　蛇澤　晶
逸見　明博　樋野　興夫　平戸　純子　廣川　満良
廣島　健三　本間　慶一　池上　雅博　今井田克己
石川　雄一　伊東　正博　笠井　潔　九島　巳樹
河合　潤　中島　明彦　中峯　寛和　中西　速夫
中澤　功　岡　輝明　岡田　仁克　大井　章史
佐熊　勉　白石　泰三　松本　光司　杉田　保雄
杉浦　仁　鈴木不二彦　鈴木　正章　高木　正之
谷山　清己　立野　正敏　辻村　俊　上田　善彦
山崎　一人　横山　宗伯

6.　学術評議員について

同定時社員総会において，以下の 34 名が令和元年度新学術評議員として承認されました（敬称略・ABC 順）。

江嶋　梢　波多野まみ　林　博之　本間圭一郎
井下　尚子　伊藤　秀明　川井田みほ　児玉　良典
倉田　盛人　松井　崇浩　三井　伸二　水野　洋輔
森吉　弘毅　中島　直樹　西村　綾子　西村　瑤子
大石　直輝　大越　忠和　大西　紘二　大西　隆仁
大谷　真紀　西東　瑠璃　酒井　康弘　佐藤　冬樹
重岡　学　白木　之浩　杉本　亮　田原紳一郎
瀧澤　克実　立石　文子　辻　洋美　上野　万里
山本　浩平　吉澤　秀憲

7.　第 67 回（令和 3 年度）秋期特別総会会長について

同定時社員総会において以下候補者が第 67 回（令和 3 年度）秋期特別総会会長として承認されました。

吉野　正
（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科　病理学）

8.　第 111 回（令和 4 年度）総会会長について

同定時社員総会において以下候補者が第 111 回（令和 4 年度）総会会長として承認されました。

横崎　宏
（神戸大学大学院医学研究科病理学講座病理学分野）

9.　専門医制度規程改定について

同定時社員総会において標記の件が以下の通り承認されました。

専門医制度規程

【現行】	【改定案】
（本制度の目的） 第 1 条　病理診断科を専攻するすぐれた医師を養成し，病理学の進歩発達とその診療水準の向上をはかり，国民の福祉に貢献することを目的とし，専門医を認定する。 （新設）	（本制度の目的） 第 1 条　病理診断科を<u>標榜</u>するすぐれた医師を養成し，病理学の進歩発達とその診療水準の向上をはかり，国民の福祉に貢献することを目的とし，<u>病理</u>専門医を認定する。 2　<u>特に分子病理学に卓越した知識を有する病理専門医を養成し，分子病理学の進歩発達とその診療水準の向上をはかり，ゲノム医療を実現することで国民の福祉に貢献することを目的として，分子病理専門医を認定する。</u>

（認定の方法） 第２条　認定を受ける資格をもつ申請者については病理専門医制度運営委員会が認定を行う。 2　認定された者には認定証を与え，これを病理専門医（Certified Pathologist of The Japanese Society of Pathology）と呼称する。	（認定の方法） 第２条　病理専門医の認定を受ける資格をもつ申請者については病理専門医制度運営委員会が認定を行う。病理専門医と認定された者には認定証を与え，これを病理専門医（Certified Pathologist of The Japanese Society of Pathology）と呼称する。
（新設）	2　分子病理専門医の認定を受ける資格をもつ申請者については分子病理専門医制度運営委員会で承認し，病理専門医制度運営委員会で最終認定を行う。分子病理専門医と認定された者には認定証を与え，これを分子病理専門医（Certified Molecular Pathologist of The Japanese Society of Pathology）と呼称する。
3　認定制度に関する詳細については別に定める。	3　現行通り
（認定期間及び資格の更新） 第３条　専門医の認定期間は５年とし，５年毎にその資格を更新するものとする。 2　更新に関する詳細は病理専門医更新委員会として別に定める。	（認定期間及び資格の更新） 第３条　病理専門医及び分子病理専門医の認定期間は５年とし，５年毎にその資格を更新するものとする。 2　更新に関する細則は，~~病理専門医更新委員会として~~別に定める。
（専門医の喪失及び取り消し） 第４条　専門医の資格喪失及び資格の取り消しについては病理専門医制度内規として別に定める。	（資格の喪失及び取り消し） 第４条　病理専門医及び分子病理専門医の資格の喪失及び資格の取り消し関する細則は，~~病理専門医制度内規として~~別に定める。
（内規） 第５条　本制度の運営のため，必要な内規と細則は別にこれを定める。	第５条　現行通り

10.　平成 30 年度（第 19 回）学術奨励賞の授与について

同定時社員総会に先立ち，標記授与式が行われ，北川昌伸事長，坂元亨宇会長より，門田球一（香川大学医学部附属病院病理診断科），大江知里（関西医科大学臨床病理学講座），信澤純人（群馬大学大学院医学系研究科病態病理学分野），藤原章雄（熊本大学大学院生命科学研究部細胞病理学）の各受賞者（敬称略・講演順・4 名）に賞状および楯が授与されました。

11.　平成 30 年度日本病理学会 100 周年記念病理学研究新人賞について

第 108 回日本病理学会総会第１日目午後に２次審査を実施し，以下の３名のみなさんの受賞が決定しました。後日，副賞として 10 万円および楯がおくられます（敬称略・ABC 順）。

橋本　大輝（国立がん研究センター中央病院病理・臨床検査科）「大腸鋸歯状病変の分子病理学的解析」

田原沙佑美（藤田医科大学医学部病理診断学講座）「除菌後胃癌背景胃粘膜における DNA メチル化異常の蓄積」

美山　　優（東京大学大学院医学系研究科人体病理学・病理診断学分野）「尿路上皮癌では腫瘍 PD-L1 発現と血小板は相互に腫瘍進展に寄与する」

授賞式報告：
http://pathology.or.jp/jigyou/rookie-award-190510.html

12.　病理専門医資格更新者氏名

1）　日本病理学会認定病理専門医

更新期間：2019 年４月１日から５年間（60 名）

認定番号	姓　　名		
19	牛込新一郎	110	武川　昭男
44	高橋　　徹	131	齋藤　武郎
67	高柳　尹立	153	浜家　一雄
91	指方　輝正	170	春日　　孟
109	桜井　幹己	233	松尾　　武

1001	北市　正則	2308	加藤　裕也	1424	大野　順弘	1726	野元　三治
1092	廣田　紀男	2379	入江　理恵	1425	渋谷　宏行	1727	杉田　敦郎
1099	伊藤　信夫	2384	松山　篤二	1427	安倍　邦子	1728	渡邉　一男
1152	尹　漢勝	2388	潮見　隆之	1428	鈴木　雅子	1729	杉野　隆
1160	廣川　満良	2399	本間　琢	1430	中島　豊	1730	高橋　啓
1168	四方　伸明	2401	舩津美恵子	1431	佐藤　敏美	1731	井関　充及
1172	五島　岸子	2429	清水　重喜	1432	杉原　洋行	1732	小山田ゆみ子
1173	下山　則彦	2438	塩見　達志	1433	高橋　学	1733	石川由起雄
1405	蔵野　良一	2444	小川　高史	1434	辻村　俊	1734	村上　知之
1419	長田　憲和	2598	裵　英洙	1435	有馬　良一	1739	八尾　隆史
1436	石原　明	2681	松本　裕文	1438	三浦　弘資	1741	北島　信一
1437	岩井　泰博	2682	本下　潤一	1439	菅間　博	1742	小川久美子
1686	船津　仁之	2685	佐々木英一	1440	佐々木恵子	1745	田代　和弘
1721	安水　良知	2686	青木　直子	1442	杉谷　雅彦	1746	飯原久仁子
1724	森　正也	2688	森田あやこ	1445	沢辺　元司	1747	田中　祐吉
1735	桂　奏	2703	佐久間香織	1683	綾田　昌弘	1748	森　良雄
1736	南川　哲寛	2710	田村　保明	1684	物部　泰昌	1749	梅津　哉
1738	前田　環	2721	内田　克典	1685	高川　竜子	1750	賀集　一平
1740	戸田　修二	2726	玉川　進	1687	立山　義朗	1751	長谷川　剛
2024	覚野　綾子	2728	松田　陽子	1688	後藤　敏	2020	中山　崇
2031	原田　智子	2740	小豆畑康児	1690	池田　健	2021	前島　新史
2043	小海　康夫	2986	後藤　啓介	1691	小澤　享史	2022	島松　一秀
2083	倉園　普子	3003	田畑　和宏	1692	村上　一郎	2023	弓場　吉哲
2084	田中　正光	3051	青山　肇	1693	矢野　博久	2026	北岡　光彦
2090	山下　依子	3067	平木　翼	1694	有廣　光司	2027	大久保貴子
				1695	廣島　健三	2028	真砂　園真
				1696	亀山　香織	2029	保坂　典子
				1697	笠井　謙次	2032	久力　権
				1698	伊丹真紀子	2033	西山　泰由
				1699	国村　利明	2034	坂下　直実
				1700	八木橋法登	2035	崎田　健一
				1701	足立　靖	2036	飯島　美砂
				1703	中村　宗夫	2037	吉村　道子
				1704	泉　美貴	2038	加藤　誠也
				1705	根本　哲生	2039	岡田　夢
				1706	加藤　優子	2041	佐藤勇一郎
				1707	望月　衛	2042	桜井　孝規
				1708	柏原　賢治	2044	中山　吉福
				1709	松熊　晋	2045	藤田　昌幸
				1710	岸田由起子	2046	笹栗　毅和
				1711	新井　一守	2047	坂元　和宏
				1712	岩田　純	2048	渡邉　千尋
				1713	明石　巧	2049	瀬戸口美保子
				1714	矢澤　卓也	2050	白川　敦子
				1715	堀口　尚	2051	矢持　淑子
				1716	松本　美幸	2052	今村　好章
				1717	木佐貫　篤	2053	若狭　朋子
				1718	佐々木素子	2054	伊藤利江子
				1720	横山　宗伯	2055	大荷　澄江
				1723	中村　直哉	2056	福澤　龍二
				1725	白濱　浩	2057	下条　久志

2）日本専門医機構認定病理専門医

更新期間：2019 年 4 月 1 日から 5 年間（338 名）

認定番号	姓　名		
49	橋本　重夫	1174	伊藤　雄二
113	廣田　映五	1393	松野　吉宏
164	笠原　正男	1394	堀内　啓
204	松本　正朗	1396	植草　利公
261	沢田　眞治	1397	仁木　利郎
1144	中峯　寛和	1398	齋藤　勝彦
1146	重松　和人	1399	上田　善道
1147	兼子　耕	1400	横井　豊治
1151	立野　正敏	1401	大林　千穂
1154	黒田　誠	1403	田中　亨
1155	森永正二郎	1404	相田　真介
1156	鈴木　正章	1406	米満　伸久
1157	岡田　基	1409	青木　一郎
1158	蛇澤　晶	1410	千葉　諭
1161	小林　寛	1412	今北　正美
1162	提嶋　眞人	1413	石井　英昭
1163	佐多徹太郎	1414	伊藤　秀明
1164	小野　謙三	1415	香川　典子
1165	向井　清	1418	本告　匡
1166	志賀　淳治	1421	藤原　恵
1169	中村　敬夫	1422	井村　穣二
1171	山田　英二	1423	小山　敏雄

2059 大谷　方子
2060 畠山　金太
2061 藤原　正親
2064 宇於崎　宏
2065 高田　明生
2067 北澤　理子
2068 大屋　正文
2069 山野　剛
2070 宮城　洋平
2071 二口　充
2072 飛岡　弘敏
2073 風間　暁男
2074 安倍　雅人
2075 内藤　愼二
2076 塩澤　哲
2077 桝澤　容子
2078 小池　淳樹
2079 平野　博嗣
2080 齋木由利子
2081 宮田　和幸
2082 原田　祐治
2085 秋山　隆
2086 干川　晶弘
2087 鰐渕　英機
2088 谷岡　書彦
2372 伊藤しげみ
2373 山口　倫
2374 マリア　メルニェイ
2375 小林　礼
2376 阿部　佳子
2377 谷口　香
2378 大月　寛郎
2380 前田　永子
2381 奥野　知子
2382 兵頭　隆史
2383 久野　敏
2385 田代　敬
2386 大森　昌子
2387 吉田　牧子
2389 成瀬　桂史
2390 前田　一郎
2391 下山田博明
2393 土井　玲子
2394 山崎　文朗
2395 斉藤　仁昭
2396 村上　正代
2397 上野　万里
2398 柳本　邦雄
2400 白瀬　智之
2402 安井　寛
2403 藤ケ崎 純子
2404 山本　尚
2405 佐久間裕司
2406 尾崎　敬
2407 松林　純
2408 杜　ぶん林
2409 川井　久美
2410 西山　憲一
2411 樋野　陽子
2412 河崎　秀陽
2414 高屋敷典生
2415 二之宮謙次郎
2416 三橋　智子
2417 高橋恵美子
2418 神戸美千代
2419 石津　明洋
2420 松山　高明
2421 神谷　誠
2422 伊藤　栄作
2423 榎本　泰典
2424 横内　幸
2426 石川　雅士
2427 小川　史洋
2428 中島　広聖
2430 秋山　裕
2431 秋田　英貴
2433 西村　ゆう
2434 唐　小燕
2435 新井　義文
2436 池田　善彦
2437 串田　吉生
2439 山根　優子
2440 長濱　清隆
2441 鳥越　俊彦
2442 斉藤　光次
2443 清水辰一郎
2678 土居　正知
2679 松崎　晶子
2680 山田　隆司
2683 池田　博子
2684 中村　聡子
2687 増本　純也
2689 小倉　豪
2690 梶本　和義
2691 櫻井うらら
2692 石原　美佐
2693 石田　光明
2694 阿保亜紀子
2695 山崎　理恵
2696 井野元智恵
2697 稲村健太郎
2698 飯田　真岐
2699 新村　和也
2700 馬場洋一郎
2701 藤原美奈子
2702 横田　亜矢
2704 竹内　真
2705 堀田　綾子
2706 門田　球一
2707 村田　有也
2708 平林　健一
2709 新井　恵吏
2711 坂谷　暁夫
2712 倉田　盛人
2713 川崎　隆
2714 藤島　史喜
2716 佐藤　慎哉
2717 濱田　義浩
2719 原　由紀子
2720 仙谷　和弘
2722 中黒　匡人
2723 小田和歌子
2724 後藤　清香
2725 佐藤　永一
2727 和田　直樹
2729 井戸　智景
2730 那須　拓馬
2731 中西　勝也
2732 武田麻衣子
2733 千葉佐和子
2734 向所　賢一
2735 坂谷　貴司
2736 池部　大
2737 中村　暢樹
2738 菅野　渉平
2739 臺　勇一
2741 山本　浩平
2742 住吉　真治
2743 杉田真太朗
3015 宮坂　知佳
3016 北村　昌紀
3017 江本　桂
3018 西尾　真理
3019 小西　康弘
3020 岡南　裕子
3021 阿部　浩幸
3022 内藤　嘉紀
3023 田中　顕之
3024 内山　智子
3025 井出　宗則
3026 高橋　健太
3027 浅香　志穂
3028 神澤　真紀
3029 野島　聡
3030 新井　秀雄
3031 渋谷　信介
3032 辻川　華子
3033 大谷　真紀
3034 牛久　綾
3035 森永友紀子
3036 久保　千明
3037 尾原健太郎
3038 井口みつこ
3039 信澤　純人
3040 寺崎　美佳
3041 水野　洋輔
3042 木原　淳
3043 許田　典男
3044 木戸　伸一
3045 田頭　周
3046 石井　真美
3047 仲矢　丈雄
3048 野坂　加苗
3049 草間由紀子
3050 木谷　匡志
3052 長坂　暢
3053 無江　良晴
3054 小山　大河
3055 上原慶一郎
3056 岡田　宏美
3057 吉澤　秀憲
3058 笹井　大督
3059 落合　健
3060 藏本　純子
3061 山野　三紀
3062 明石　道昭
3063 吉田　裕
3065 目黒　史織
3066 山崎　早苗
3068 西島　亜紀
3069 藤井　将義
3070 近藤　能行

13. 口腔病理専門医資格更新者氏名

更新期間：2019 年 4 月 1 日から 5 年間（22 名）

口腔認定番号	姓　名		
81	安彦　善裕	136	浅野　正岳
94	長谷川博雅	137	久保　勝俊
95	伊藤　由美	138	佐藤由紀子
96	大内　知之	139	石橋　浩晃
97	入江　太朗	140	宇佐美　悠
99	八重樫　弘	141	杉田　好彦
117	富永　和也	165	川野竜太郎
118	久山　佳代	166	佐藤　康晴
119	沖村　明	167	片瀬　直樹
120	齋藤　隆明	169	永山　元彦
121	宇野美恵子	170	飛梅　実

14. 令和元年度病理専門医研修施設更新機関

(1)　以下 155 の認定施設更新が承認されました。

現在の認定施設総数は 431 です。

期間 2 年間　平成 31 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

認定番号	施　設　名
1009	社会福祉法人函館厚生院函館五稜郭病院
1010	JA 北海道厚生連旭川厚生病院
1012	KKR 札幌医療センター
1023	北海道立子ども総合医療・療育センター
1024	医療法人渓仁会手稲渓仁会病院
1027	医療法人徳洲会札幌東徳洲会病院
2005	山形県立中央病院
2006	一般財団法人竹田健康財団竹田綜合病院
2012	公益財団法人宮城厚生協会坂総合病院
2022	独立行政法人労働者健康安全機構東北労災病院
2023	仙台市立病院
2024	東北医科薬科大学病院
2026	秋田赤十字病院
2037	一般財団法人大原記念財団大原綜合病院
2038	一般財団法人厚生会仙台厚生病院
2039	大崎市民病院
2040	秋田厚生医療センター
3020	公益財団法人がん研究会有明病院
3021	JR 東京総合病院
3022	国家公務員共済組合連合会虎の門病院
3023	独立行政法人国立病院機構相模原病院
3028	日本赤十字社医療センター
3039	地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院
3045	公立学校共済組合関東中央病院
3046	東京都立多摩総合医療センター
3048	さいたま赤十字病院
3051	横須賀市立市民病院
3052	伊勢崎市民病院
3054	東京都済生会中央病院
3061	東京歯科大学市川総合病院
3062	東京都立墨東病院
3064	社会福祉法人恩賜財団済生会横浜市南部病院
3069	茨城県立中央病院茨城県地域がんセンター
3070	社会医療法人社団千葉県勤労者医療協会船橋二和病院
3072	一般財団法人自警会東京警察病院
3073	社会医療法人社団健生会立川相互病院
3074	千葉県こども病院
3076	独立行政法人労働者健康安全機構東京労災病院
3077	独立行政法人労働者健康安全機構横浜労災病院
3079	総合病院土浦協同病院
3086	公益財団法人東京都保健医療公社荏原病院
3094	医療法人社団東光会戸田中央総合病院
3095	独立行政法人労働者健康安全機構千葉労災病院
3096	公益財団法人東京都保健医療公社大久保病院
3097	社会医療法人河北医療財団河北総合病院
3112	独立行政法人国立病院機構水戸医療センター
3113	埼玉県済生会川口総合病院
3114	学校法人北里研究所北里大学北里研究所病院
3116	日本私立学校振興・共済事業団東京臨海病院
3117	川崎市立井田病院
3118	一般財団法人神奈川県警友会けいゆう病院
3125	JCHO 埼玉メディカルセンター
3126	埼玉県立小児医療センター
3128	独立行政法人国立病院機構千葉医療センター
3131	社会医療法人財団石心会川崎幸病院
3139	公益社団法人地域医療振興協会横須賀市立うわまち病院
3148	国際医療福祉大学病院
3952	東京女子医科大学附属八千代医療センター
4005	富山市立富山市民病院
4007	新潟市民病院
4008	名古屋第一赤十字病院
4009	独立行政法人国立病院機構金沢医療センター
4010	長野県厚生農業協同組合連合会佐久総合病院
4015	長野赤十字病院
4016	名古屋第二赤十字病院
4017	静岡県立総合病院
4019	地方独立行政法人岐阜県立多治見病院
4020	独立行政法人労働者健康安全機構中部労災病院
4024	長岡赤十字病院
4025	富士市立中央病院
4026	社会福祉法人聖隷福祉事業団総合病院聖隷浜松病院
4027	富山県立中央病院
4030	公立陶生病院
4034	藤枝市立総合病院
4035	社会医療法人蘇西厚生会松波総合病院
4036	三重県厚生農業協同組合連合会鈴鹿中央総合病院
4039	山梨県立中央病院
4042	黒部市民病院
4043	豊橋市民病院
4045	小牧市民病院

4046　トヨタ記念病院
4047　社会福祉法人聖隷福祉事業団総合病院聖隷三方原病院
4051　諏訪赤十字病院
4054　医療法人豊田会刈谷豊田総合病院
4059　独立行政法人国立病院機構まつもと医療センター
4060　済生会新潟第二病院
4066　愛知県厚生農業協同組合連合会江南厚生病院
4067　新潟県立新発田病院
4068　高岡市民病院
4072　富山赤十字病院
4076　愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院
4077　半田市立半田病院
4081　静岡赤十字病院
4082　名古屋記念病院
4083　名古屋市立東部医療センター
4087　土岐市立総合病院
4088　恩賜財団済生会松阪総合病院
5007　兵庫県立尼崎総合医療センター
5009　地方独立行政法人大阪府立病院機構
　　大阪府立急性期・総合医療センター
5010　独立行政法人労働者健康安全機構大阪労災病院
5017　奈良県総合医療センター
5020　兵庫県立西宮病院
5024　市立豊中病院
5025　地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター
5033　医療法人警和会第二大阪警察病院
5040　大阪市立総合医療センター
5041　独立行政法人労働者健康安全機構関西労災病院
5043　市立岸和田市民病院
5044　独立行政法人国立病院機構神戸医療センター
5047　社会福祉法人恩賜財団済生会滋賀県病院
5048　地方独立行政法人市立東大阪医療センター
5049　公立豊岡病院組合立豊岡病院
5051　日本赤十字社和歌山医療センター
5061　神戸協同病院
5064　地方独立行政法人神戸市民病院機構
　　神戸市立医療センター西市民病院
5065　滋賀県立総合病院
5070　医療法人社団洛和会洛和会音羽病院
5072　独立行政法人国立病院機構近畿中央呼吸器センター
5079　社会医療法人生長会ベルランド総合病院
5082　独立行政法人労働者健康安全機構神戸労災病院
5083　姫路赤十字病院
5085　独立行政法人国立病院機構刀根山病院
5090　兵庫県立加古川医療センター
5092　神戸赤十字病院
5094　医療法人徳洲会八尾徳洲会総合病院
5096　社会医療法人愛仁会明石医療センター
6008　香川県立中央病院
6017　地方独立行政法人広島市立病院機構広島市立安佐市民病院
6019　松山赤十字病院
6021　広島赤十字・原爆病院
6023　島根県立中央病院
6024　高松赤十字病院
6025　松江赤十字病院
6026　独立行政法人労働者健康安全機構香川労災病院
6027　徳島赤十字病院
6037　徳島県立中央病院
6040　独立行政法人国立病院機構東広島医療センター
6045　三豊総合病院
6048　高知県・高知市病院企業団立高知医療センター
6054　市立宇和島病院
6055　地方独立行政法人山口県立病院機構山口県立総合医療センター
7002　独立行政法人地域医療機能推進機構九州病院
7003　独立行政法人国立病院機構九州がんセンター
7008　鹿児島市立病院
7011　北九州市立医療センター
7012　社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院
7014　宮崎県立宮崎病院
7019　佐世保市総合医療センター
7021　福岡赤十字病院
7022　国立病院機構熊本医療センター
7026　社会医療法人財団白十字会佐世保中央病院
7032　公益社団法人福岡医療団千鳥橋病院
7033　社会医療法人製鉄記念八幡病院
7040　独立行政法人労働者健康安全機構熊本労災病院
7041　日本赤十字社長崎原爆病院

15.　令和元年度病理専門医研修施設更新機関

(1)　以下 195 の登録施設更新が承認されました。
現在の登録施設総数は 419 です。
期間 2 年間　平成 31 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

登録番号　施　設　名
1018　苫小牧市立病院
1021　江別市立病院
1022　滝川市立病院
1023　独立行政法人労働者健康安全機構北海道中央労災病院
1024　留萌市立病院
1025　名寄市立総合病院
1026　北見赤十字病院
1032　総合病院釧路赤十字病院
1033　社会医療法人北楡会札幌北楡病院
1039　小樽市立病院
1040　独立行政法人国立病院機構北海道がんセンター
1042　旭川赤十字病院
1043　砂川市立病院
1044　社会医療法人製鉄記念室蘭病院
1045　国立病院機構函館病院
1046　医療法人北晨会恵み野病院
2011　地方独立行政法人秋田県立病院機構
　　秋田県立循環器・脳脊髄センター

2016　津軽保健生活協同組合健生病院
2019　岩手県立胆沢病院
2025　市立秋田総合病院
2026　みやぎ県南中核病院
2028　福島県厚生農業協同組合連合会白河厚生総合病院
2031　独立行政法人国立病院機構弘前病院
2033　青森市民病院
2034　米沢市立病院
2035　公立岩瀬病院
2037　つがる西北五広域連合つがる総合病院
2041　岩手県立中部病院
2044　山形市立病院済生館
2052　青森保健生活協同組合あおもり協立病院
2053　一部事務組合下北医療センターむつ総合病院
2054　岩手県立磐井病院
2055　石巻赤十字病院
3027　桐生厚生総合病院
3028　総合病院厚生中央病院
3029　川崎医療生活協同組合川崎協同病院
3036　社会医療法人社団順江会江東病院
3055　横浜市立みなと赤十字病院
3058　神奈川県厚生農業協同組合連合会伊勢原協同病院
3060　神奈川県立循環器呼吸器病センター
3078　東芝病院
3085　公益財団法人東京都保健医療公社多摩南部地域病院
3091　神奈川県厚生農業協同組合連合会相模原協同病院
3096　独立行政法人地域医療機能推進機構群馬中央病院
3097　群馬県済生会前橋病院
3098　東京ベイ・浦安市川医療センター
3112　千葉県済生会習志野病院
3113　佐野厚生総合病院
3118　群馬県立心臓血管センター
3119　国家公務員共済組合連合会横浜栄共済病院
3124　土浦協同病院なめがた地域医療センター
3126　水戸済生会総合病院
3127　深谷赤十字病院
3128　国家公務員共済組合連合会東京共済病院
3130　社会福祉法人聖隷福祉事業団聖隷佐倉市民病院
3133　独立行政法人国立病院機構栃木医療センター
3134　老年病研究所附属病院
3135　独立行政法人国立病院機構渋川医療センター
3136　埼玉県立がんセンター
3137　津田沼中央総合病院
3138　日野市立病院
3142　友愛記念病院
3143　群馬県立がんセンター
3145　独立行政法人国立病院機構埼玉病院
3146　独立行政法人国立病院機構西埼玉中央病院
3147　国立研究開発法人国立がん研究センター東病院
3149　東京都立松沢病院
3150　厚木市立病院
3160　公益財団法人筑波メディカルセンター
　　筑波メディカルセンター病院
3161　株式会社日立製作所日立総合病院
3162　独立行政法人地域医療機能推進機構船橋中央病院
3163　独立行政法人地域医療機能推進機構東京高輪病院
4024　浜松赤十字病院
4028　岡谷市民病院
4030　高山赤十字病院
4043　富山県厚生農業協同組合連合会高岡病院
4047　医療法人中信勤労者医療協会松本協立病院
4064　長野県立こども病院
4076　独立行政法人国立病院機構信州上田医療センター
4077　医療法人徳洲会名古屋徳洲会総合病院
4088　医療法人偕行会名古屋共立病院
4089　社会医療法人志聖会総合犬山中央病院
4090　国家公務員共済組合連合会舞鶴共済病院
4094　伊那中央病院
4095　独立行政法人労働者健康安全機構旭労災病院
4098　安曇野赤十字病院
4100　独立行政法人国立病院機構豊橋医療センター
4111　福祉医療センター名古屋市厚生院附属病院
4115　岐阜赤十字病院
4117　独立行政法人長野県立病院機構長野県立木曽病院
4119　名古屋市立西部医療センター
4120　常滑市民病院
4121　愛知県厚生農業協同組合連合会知多厚生病院
4133　長野県厚生農業協同組合連合会佐久総合病院佐久医療センター
4135　福井総合病院
4136　愛知県がんセンター中央病院
4137　蒲郡市民病院
4139　独立行政法人地域医療機能推進機構四日市羽津医療センター
4142　岐阜県厚生農業協同組合連合会　東濃厚生病院
5014　近江八幡市立総合医療センター
5024　京都中部総合医療センター
5036　市立吹田市民病院
5045　西脇市立西脇病院
5049　医療法人川崎病院
5060　公立甲賀病院
5061　彦根市立病院
5065　社会医療法人きつこう会多根総合病院
5075　医療法人宝生会 PL 病院
5080　社会医療法人景岳会南大阪病院
5083　社会医療法人阪南医療福祉センター阪南中央病院
5085　北播磨総合医療センター
5091　綾部市立病院
5092　社会福祉法人恩賜財団大阪府済生会野江病院
5093　市立池田病院
5094　市立芦屋病院
5099　医療法人徳洲会宇治徳洲会病院
5100　社会福祉法人恩賜財団大阪府済生会千里病院
5112　医療法人伯鳳会赤穂中央病院

5121　市立福知山市民病院
5122　八尾市立病院
5123　一般財団法人住友病院
5124　兵庫県立淡路医療センター
5130　国家公務員共済組合連合会枚方公済病院
5131　製鉄記念広畑病院
5133　和泉市立病院
5134　社会福祉法人恩賜財団済生会中和病院
5135　野崎徳洲会病院
6002　国家公務員共済組合連合会広島記念病院
6011　総合病院水島協同病院
6012　高知赤十字病院
6014　高松市立みんなの病院
6016　下関市立市民病院
6018　岡山医療生活協同組合総合病院岡山協立病院
6024　鳥取市立病院
6025　独立行政法人国立病院機構福山医療センター
6036　福山市医師会健康支援センター
6037　独立行政法人国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター
6038　社会福祉法人恩賜財団済生会松山病院
6039　済生会西条病院
6040　愛媛県立今治病院
6041　独立行政法人国立病院機構高知病院
6045　財団法人津山慈風会津山中央病院
6049　一般財団法人倉敷成人病センター
6053　独立行政法人国立病院機構浜田医療センター
6054　独立行政法人労働者健康安全機構山口労災病院
6059　さぬき市民病院
6060　香川県厚生農業協同組合連合会屋島総合病院
6068　総合病院岡山市立市民病院
6077　松江市立病院
6079　益田赤十字病院
6080　マツダ株式会社マツダ病院
6081　庄原赤十字病院
6082　広島医療生活協同組合広島共立病院
6083　市立三次中央病院
6084　国家公務員共済組合連合会吉島病院
6085　徳島県厚生農業協同組合連合会吉野川医療センター
7018　独立行政法人地域医療機能推進機構宮崎江南病院
7025　総合病院鹿児島生協病院
7033　国家公務員共済組合連合会新小倉病院
7037　福岡市立こども病院
7038　独立行政法人国立病院機構福岡東医療センター
7039　社会医療法人同心会古賀総合病院
7047　宮崎県立日南病院
7052　南部徳洲会病院
7054　大分赤十字病院
7069　国家公務員共済組合連合会浜の町病院
7070　宗像医師会病院
7071　社会医療法人大成会福岡記念病院
7072　大分県済生会日田病院
7080　福岡山王病院
7081　独立行政法人国立病院機構長崎川棚医療センター
7082　聖フランシスコ病院
7085　福岡県済生会八幡総合病院
7086　福岡和白病院
7087　北九州市立八幡病院
7088　飯塚市立病院
7089　国家公務員共済組合連合会熊本中央病院
7090　独立行政法人地域医療機能推進機構人吉医療センター
7097　大分県厚生連鶴見病院
7098　沖縄県立宮古病院
7099　沖縄赤十字病院
7102　公立八女総合病院
7103　社会医療法人財団池友会新小文字病院
7104　社会医療法人財団池友会新行橋病院
7105　社会医療法人共愛会戸畑共立病院
7107　医療法人医和基会戸畑総合病院
7108　一般社団法人日本海員掖済会門司掖済会病院
7109　独立行政法人労働者健康安全機構
　　九州労災病院門司メディカルセンター
7110　社会医療法人春回会井上病院
7111　社会医療法人健友会上戸町病院
7112　特定医療法人雄博会千住病院
7113　熊本市立熊本市民病院
7114　公益社団法人北部地区医師会病院
7901　久留米大学医療センター

16.　第 65 回秋期特別総会（つくば）演題募集開始のご案内

第 65 回日本病理学会　秋期特別総会の演題募集を開始いたしました。

演題募集締切：2019 年 6 月 19 日（水）正午
演題募集ページ：
http://www.congre.co.jp/jsp2019/index.html

17.　第 16 回日本病理学会カンファレンス

会　期：令和元年 8 月 2 日（金）・3 日（土）
会　場：シャトレーゼ　ガトーキングダム　サッポロ
http://www.gateauxkingdom.com/
〒 002-8043　北海道札幌市北区東茨戸 132
TEL：011-773-2211
主　題：テクノロジーの進歩とともに発展する病理学
世話人：田中　伸哉
（北海道大学大学院医学研究院腫瘍病理学教室教授）
ホームページ：https://16th.jspc.academy/
参加登録期間：4 月 1 日（月）～7 月 1 日（月）
詳細はホームページをご確認ください。
事務局連絡先：
第 16 回日本病理学会カンファレンス事務局

北海道大学大学院医学研究院腫瘍病理学教室内
担当：津田，石田，松田
〒060-8638　札幌市北区北15条西7丁目
TEL：011-706-7806　FAX：011-706-5902

18. 「国民のためのよりよい病理診断に向けた行動指針2019」について

日本病理学会では国民のよりよき医療に向け病理診断の一層の向上を保証するため，診療報酬制度の改革を主眼とした「国民のためのよりよい病理診断に向けた行動指針2019」を本学会員総意のもと策定致しました。

皆様に広くご理解をいただき，ご支援をお願いできれば幸いです。

詳細はHPをご確認ください。

http://pathology.or.jp/jigyou/guideline2019-190425.html

19. 「デジタルパソロジーガイドライン」の公開及び「病理診断のためのデジタルパソロジーシステム技術基準」の改定について

この度，日本病理学会では，病理診断分野における情報通信技術，特にデジタル画像技術の応用研究の進展，whole slide imagingの発展を受け，「デジタルパソロジーガイドライン」を作成しました。

また，同時に「病理診断のためのデジタルパソロジーシステム技術基準」も改定しましたので，両者をHPに掲載させていただきます。

詳細はHPをご確認ください。

http://pathology.or.jp/jigyou/shishin/digitalpathology190424.html

20. 医療事故調査制度における解剖等調査の適切な選択・実施について（周知依頼）

この度，厚生労働省医政局総務課長並びに厚生労働省医政局医事課長より表題の件につきまして周知依頼がありました。内容は下記のURLをご覧下さいますようお願いいたします。

参照HP：https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_03125.html

21. 会員の訃報

以下の方がご逝去されました

江頭由太郎　学術評議員（平成31年3月29日ご逝去）
室　　博之　元学術評議員（平成31年4月26日ご逝去）
虎頭　　廉　功労会員（令和元年5月15日ご逝去）

お知らせ

1. MID-NETの利活用に係る申出等の事務処理手続の取扱いについて（周知依頼）

この度，独立行政法人医薬品医療機器総合機構レギュラトリーサイエンスセンター長より表題の件につきまして周知依頼がありました。 内容は下記のURLをご覧下さいますようお願いいたします。

参照HP：
https://www.pmda.go.jp/safety/mid-net/0003.html

2. レギュラトリーサイエンス戦略相談に関する実施要綱及びレギュラトリーサイエンス総合相談に関する実施要綱の一部改正について（周知依頼）

この度，独立行政法人医薬品医療機器総合機構理事長より表題の件につきまして周知依頼がありました。内容は下記のURLをご覧下さいますようお願いいたします。

参照HP：
https://www.pmda.go.jp/review-services/f2f-pre/strategies/0003.html

3. 「再生医療等の安全性の確保等に関する法律」，「再生医療等の安全性の確保等に関する法律施行令」及び「再生医療等の安全性の確保等に関する法律施行規則」の取扱いについて」の一部改正について（周知依頼）

この度，厚生労働省医政局研究開発振興課長より，表題の件につきまして周知依頼がありました。内容は下記のURLをご覧下さいますようお願いいたします。

参照HP：
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/iryou/saisei_iryou/index.html

4. 第44回組織細胞化学講習会

開催期日・会場：8月1日～8月3日
8月1日（木）　講習会第1日目　一橋講堂
8月2日（金）　講習会第2日目　一橋講堂
8月3日（土）　技術講習会（Wet Lab）日本大学医学部
参照HP：http://kjshc.nacos.com/

5. 生命科学4プラットフォーム説明会・成果シンポジウム

会　期：令和元年6月4日（火）
　　13時～18時（12：00受付開始）
会　場：一橋講堂　学術総合センター2F
　　（東京都千代田区一ツ橋2-1-2）
定　員：500名

参加費：無料（事前参加登録要）
参照 HP：http://platform.umin.jp/event/201806.html

6.　日本顕微鏡学会第 75 回学術講演会

会　期：2019 年 6 月 17 日（月）～19 日（水）
会　場：名古屋国際会議場
参照 HP：http://jsm75-2019.com/

7.　第 44 回レーザ顕微鏡研究会 & シンポジウム

会　期：2019 年 7 月 4 日（木）～5 日（金）
場　所：大阪大学・銀杏会館
参照 HP：
http://www.jslm.sakura.ne.jp/slm_hp/conference.html

8.　第 30 回電顕サマースクール in 北九州 2019

テーマ：知る　使う　考える　電子顕微鏡活用法
会　期：2019 年 8 月 8 日（木）～10 日（土）
会　場：産業医科大学 1 号館 2 号館
参加費：会員（協賛学会含む）：15,000 円，
非会員：26,000 円，学生：10,000 円
※テキスト・昼食代込み
懇親会：3,000 円
参照 HP：
http://www.uoeh-u.ac.jp/kouza/2kaibo/summerschool2019/index.html

9.　2019 年度「内藤記念科学振興賞」候補者推薦，「同　海外学者招聘助成金」申請，「同　講演助成金」申請について

本学会からの推薦を希望される方は，下記より財団の要綱を参照の上，各締切期日 1 ヶ月前までに本学会事務局宛ご連絡下さい。
参照 HP：https://www.naito-f.or.jp/jp/
お問い合わせ：
（公財）内藤記念科学振興財団
〒 113-0033
東京都文京区本郷 3-42-6　NKD ビル 8 階
TEL：03-3813-3005　FAX：03-3811-2917
E-mail：naitofound@naito-f.or.jp

10.　公益財団法人　島津科学技術振興財団より

（1）　2019 年度島津賞について
本学会からの推薦を希望される方は，下記ホームページより詳細を確認の上，6 月末日までに本学会事務局宛ご連絡下さい。
（2）　2019 年度公益財団法人島津科学技術振興財団研究開発助成について
申請締切：2019 年 7 月 31 日
（3）　2019 年度島津奨励賞について
本学会からの推薦を希望される方は，下記ホームページより詳細を確認の上，6 月末日までに本学会事務局宛ご連絡下さい。
参照 HP：https://www.shimadzu.co.jp/ssf/
お問い合わせ：
（公財）島津科学技術振興財団　事務局
〒 604-8445　京都市中京区西ノ京徳大寺町 1 番地
TEL：075-823-3240　FAX：075-823-3241
E-mail ：ssf@zaidan.shimadzu.co.jp

11.　公益財団法人 MSD 生命科学財団より「研究助成 ― がん領域 ―」の募集について

標記の件につきまして，詳しくはホームページをご確認ください。
募集期間：2019 年 4 月 1 日～ 7 月 1 日
参照：http://www.msd-life-science-foundation.or.jp/

12.　2020-21 年開催「藤原セミナー」援助対象募集について

標記の件につきまして，詳しくはホームページをご確認ください
参照 HP：http://www.fujizai.or.jp
お問い合わせ：
（公財）藤原科学財団
〒 104-0061　東京都中央区銀座 3-7-12
TEL：03-3561-7736　FAX：03-3561-7860

13.　2019 年度「日本医師会医学賞」ならびに「日本医師会医学研究奨励賞」について

標記の件につき本学会からの推薦を希望される会員は，日本医師会ホームページより要項を参照の上，6 月 15 日までに本学会事務局宛ご連絡下さい。
参照：http://www.med.or.jp/

14.　医療科学研究所　2019 年度（第 29 回）研究助成募集について

標記の件につきまして，詳しくはホームページをご確認ください。
締切：2019 年 6 月 30 日（当日消印有効）
参照 HP：http://www.iken.org/assist/about.html

15.　遠山椿吉記念　第 6 回　健康予防医療賞について

表記の件につき本学会からの推薦を希望される会員は，下記ホームページを参照の上，6 月 15 日までに本学会事務局宛ご連絡下さい。

参照 HP：

http://www.kenko-kenbi.or.jp/koueki/koueki-chinkichi/#kenkoyobou

16.　第 17 回 SGH 特別賞について

表記の件につき本学会からの推薦を希望される会員は，下記ホームページを参照の上，6 月 15 日までに本学会事務局宛ご連絡下さい。

参照 HP：

https://www.sgh-foundation.or.jp/

お問い合わせ：

公益財団法人 SGH 財団事務局

〒 600-8009　京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町 79

ヤサカ四条烏丸ビル 9 階

TEL：075-255-9310　FAX：075-255-9311

E-mail：info@sgh-foundation.or.jp

2019 年

国際病理アカデミー（IAP）日本支部　病理学教育セミナーのお知らせ

IAP 日本支部教育委員長　清川貴子

日　時：2019 年 11 月 9 日（土）
場　所：日本教育会館（〒 101-0003　東京都千代田区一ツ橋 2-6-2）
会　長：野口　雅之（筑波大学医学医療系　診断病理学）
主催・後援：IAP 日本支部主催，日本病理学会後援

プログラム（詳細は https://www.iapjapan.org/ を参照ください）

1.　病理診断講習会（午前）

テーマ：「胃・大腸腫瘍の病理診断をめぐる最近の話題」
座　長：河内　　洋（がん研究会有明病院　病理部）
【緒　　言】「胃・大腸腫瘍の臨床・病理 ― 時代的変遷と現状の問題点 ―」
河内　　洋
【教育講演 1】「胃の腫瘍（新 WHO 分類と *H. pylori* 陰性腫瘍を含めて）」
九嶋　亮治（滋賀医科大学医学部　臨床検査医学講座，附属病院　病理診断科）
【教育講演 2】「リンチ症候群を含むミスマッチ修復異常大腸癌の病理」
関根　茂樹（国立がん研究センター　中央病院　病理科）

2.　スライドセミナー（午後）

1 時限目　13 : 00 ～ 15 : 00

＊A-1	腎腫瘍 黒田　直人（高知赤十字病院　病理診断科）
●B-1	骨髄病理の基礎と診断 伊藤　雅文（名古屋第一赤十字病院　病理部）
#C-1	周産期胎盤と絨毛性疾患 南口早智子（京都大学医学部附属病院　病理診断科）
#D-1	非腫瘍性腸疾患（腫瘍様病変も含む） 味岡　洋一（新潟大学医歯学総合研究科　分子・診断病理学分野）

2 時限目　15 : 15 ～ 17 : 15

＊A-2	子宮腫瘍 三上　芳喜（熊本大学医学部附属病院　病理診断科）
●B-2	皮膚の腫瘍性疾患…上から下まで所見をとりながらのアプローチと鑑別診断 新井　栄一（埼玉医科大学国際医療センター　病理診断科）
#C-2	リンパ腫 竹内　賢吾（公益財団法人がん研究会がん研究所病理部・分子標的病理プロジェクト）
#D-2	改訂 WHO 分類からみた脳腫瘍の病理診断 小森　隆司（東京都立神経病院　検査科）

（＊印は新規コース，●は来年も行われる予定のコース，# 印は今回で終了するコース）

〔受講料〕

	一般会員	ジュニア会員	シニア会員	非会員
病理診断講習会	5,000 円	3,000 円	無料	8,000 円
スライドセミナー（1 コース）	10,000 円	5,000 円	10,000 円	15,000 円

税込

〔参加方法〕

IAP 日本支部ホームページ（http://www.iapjapan.org）上でオンライン登録。午前の病理診断講習会，午後のスライドセミナーともに，決められた期間にオンライン登録と受講料の銀行振込が必要です。それ以降の申し込みや当日会場での受付・支払いはできませんのでご注意ください。

スライドセミナーの受講者には，事前資料としてバーチャルスライドを web 上で公開予定ですが，受講料が未入金の場合は，事前の重要資料（領収書，ハンドアウト引換券，スライドセミナー用バーチャルスライド閲覧のためのパスワード等）の郵送が出来ませんので，申し込み，入金ともに期日を厳守してください。申込期間については，7 月ごろに IAP 日本支部ホームページ（下記）に掲載予定です。

〔専門医資格更新単位〕

午前中の診断講習会では教育講演 1，2 で各 1 単位ずつ計 2 単位，午後のセミナーでは各コース 2 単位ずつの取得が可能です。

〔問い合わせ〕

IAP 日本支部ホームページ：http://www.iapjapan.org
IAP 日本支部 教育委員長　清川　貴子
東京慈恵会医科大学病理学講座
〒 105-8461　東京都港区西新橋 3-25-8
Tel：03-5400-0700　内線 2231
Email：iap-japan@jikei.ac.jp（事務担当　桜井）

日本医学会だより

JAMS News

2019 年 5 月　No. 61
日本医学会

◆日本医学会協議会

日本医学会会長・副会長と日本医師会（日本医学会担当）役員で毎月開催している役員会議である.

◆第 86 回日本医学会定例評議員会

2019 年 2 月 22 日（金）に開催した. 2018 年度年次報告, 2019 年度事業計画の報告の他, 第 30 回日本医学会総会 2019 中部の開催準備状況, 第 31 回日本医学会総会の各委員会役員決定の報告（会期：2023 年 4 月 21 日（金）～23 日（日）, 東京国際フォーラム他, 会頭　春日雅人）等の議題があった. 2018 年度新規加盟学会は, 日本脳神経血管内治療学会. 日本骨粗鬆症学会, 日本アフェレシス学会が承認され, 132 学会となった.

◆日本医学会加盟検討委員会

2018 年度第 1 回日本医学会加盟検討委員会を, 2018 年 12 月 20 日（木）に開催した. 加盟申請の 29 学会についての審査を慎重に行い, その結果を 2019 年 1 月 11 日（金）の日本医学会協議会で門田会長に報告した.

◆第 25 回日本医学会公開フォーラム

「子どものこころのケア」をテーマに, 2019 年 6 月 15 日（土）13：00～16：05, 日本医師会館大講堂において開催予定（組織委員：五十嵐 隆・国立成育医療研究センター理事長, 高橋孝雄・慶應義塾大学医学部小児科教授）. 市民を対象とした公開フォーラムである. 参加費無料. 終了後, ホームページにて映像配信する.

申し込み・詳細は日本医学会ホームページご参照.

◆第 155 回日本医学会シンポジウム

「超高齢社会における医療の取り組み―ロコモ・フレイル・サルコペニア」をテーマに, 2019 年 6 月 29 日（土）13：00～17：05, 日本医師会館大講堂で開催予定（組織委員：中村耕三, 大内尉義, 鈴木隆雄）. 参加費無料. 終了後, ホームページにて映像配信する.

申し込み・詳細は日本医学会ホームページご参照.

◆日本医学会医学用語管理委員会

2018 年度は 3 回開催した. 12 月 18 日（火）には 2018 年度分科会用語委員会を開催した. 本委員会の下に「優性」.「劣性」などの遺伝学用語改訂に関するワーキンググループ（WG）を設け, 検討を行っており, 12 月 11 日（火）には WG が中心となり「適切な遺伝学用語のあり方」をテーマとしたシンポジウムを開催した.

また, 本年度新たに, 本委員会の下に「奇形」を含む医学用語の置き換え提案について検討を行うワーキンググループを立ち上げ, 検討を行う予定である.

◆日本医学会「遺伝子・健康・社会」検討委員会

遺伝情報の取り扱い, 検査の質保証, 提供体制などに取り組むことを目的として発足した委

員会で委員長は福嶋義光信州大学特任教授．昨年度は10月5日（金）と3月7日（木）に開催した．「NIPTに関する指針案」について他の検討を行った．

◆日本医学会利益相反委員会

第18回委員会を，2019年3月26日（火）に開催した．主な議題は，（1）COIマネージメントの経緯と2019年度の取り組み（①日本医学会利益相反委員会の活動経緯，②第5回研究倫理教育研修会の開催，③129分科会宛アンケート調査結果，④Cochraneレビューと COI管理の現状，⑤ICMJE COI disclosure formへの整合性化（特に，institutional COI disclosure），（2）日本医学雑誌編集者組織委員会活動報告，（3）臨床研究CREATE-X事案等であった．

◆日本医学雑誌編集者組織委員会

第23回委員会を，2019年4月9日（火）に開催した．主な議題は，（1）日本医学会129分科会宛アンケート（日本医学会利益相反委員会と共同作成）報告書，（2）『日本医学会 医学雑誌編集ガイドライン』の更新，（3）「悪徳雑誌への注意喚起」について（報告），（4）第5回研究倫理教育研修会の開催，（5）日本医学会利益相反委員会活動報告等であった．

◆日本医学会子宮移植倫理に関する検討委員会

子宮移植について，医学的・倫理学的・法律学的見地から包括的に議論し，日本医学会として対応することを目的として，2019年度より新たに設立した委員会である（委員長：飯野正光日本大学医学部特任教授/日本医学会副会長）．

第1回委員会を，2019年4月3日（水）に開催した．主な議題は，（1）日本産科婦人科学会からの経緯説明，（2）日本移植学会からの経緯説明，および今後の検討の進め方等であった．

なお，4月5日（金）に日本医師会館小講堂にて門田日本医学会長と飯野委員長が本委員会についての記者発表会を行った．

◆医学賞・医学研究奨励賞

2019年度日本医師会医学賞・医学研究奨励賞（旧医学研究助成費）の推薦依頼を日本医師会雑誌の5月号に公示．要項は本会に問い合わせいただきたい．受付期間は，5月15日（水）～7月3日（水）．推薦書は，公示日より日本医師会ホームページ（http://www.med.or.jp/）からダウンロードできる．

◆日本医学会への加盟申請

2019年度の日本医学会への新規加盟申請は，5月15日（水）に公示（日本医師会雑誌等）し，7月31日（水）に締め切る．申請書は，公示日より本会ホームページ（http://jams.med.or.jp/）からダウンロードできる．

◆移植関係学会合同委員会

1992年4月に発足した本委員会は厚労省，日本医師会，関係学会で構成されており，世話人を日本医学会長が務めている．

◆研究倫理教育研修会

日本医学会連合研究倫理委員会，日本医学会連合診療ガイドライン検討委員会，日本医学雑誌編集者組織委員会，日本医学会利益相反委員会主催の第5回研究倫理教育研修会を，「アンケート調査による現状と今後の課題」をテーマに，2019年5月30日（木），13：00～16：35，日本医学会分科会の倫理委員会，診療ガイドライン検討委員会，編集委員会，利益相反委員会の代表者またはそれに準ずる者（各分科会5名以内）を対象として，日本医師会館大講堂にて開催する．

当日は，有田正規，北村　聖，曽根三郎，土岐祐一郎，中山健夫，南学正臣，吉田雅幸，市川家國の8名の演者による講演の後，総合討論が行われる予定．